

考察

- ・スクールバスの運行について、平方東小学校と太平中学校の統合校から半径 2 キロ圏外の児童生徒は現状では約 23 人。
- ・児童の安全確保のためにスクールバスの運行を検討した場合、上野本郷地区の道が狭いため、春日部市のように自宅から 300m 以内に乗降場所を設置するのではなく、わくわくランドなどある程度広いところに乗降場所を設けるほうが良いと考える。
- ・わくわくランドから統合校までは片道約 3 キロ（車で約 8 分）であり、乗車時間は集合場所までの徒歩の時間を合わせても 30 分はかからない見込み。
- ・統合校から一番遠い児童が乗降場所となるわくわくランドまでの距離は約 1.2 キロ（徒歩 15 分程度）であるため、わくわくランドまでの間にもう一つ乗降場所を設けたほうが良い と考える。（浦和実業高校のグラウンド駐車場を活用できないか要検討、浦和実業グラウンドから統合校まで片道約 3.9 キロ（車で約 11 分））
- ・春日部市のスクールバスの予算は以下の内容で 1610 万 4 千円
 - ① 運行バス台数 28 人乗りマイクロバス 2 台
 - ② 運行予定日数 220 日
 - ③ 運行路線 2 コース各 2 路線 1 日当たり 60 キロの走行予定
 - ④ 1 日の便数は登校 1 便、下校 3 便
 - ⑤ 時刻表・ルートマップなどは年度毎に作成し保護者や発注者へ、学校に提供する※上尾の場合、運行路線とバス台数は減らしても良いかもしれない。